第21回 日本法中毒学会 吉村賞(学術奨励賞) 募集案内

法中毒学研究での優れた成果や本学会への貢献度と共に、今後の更なる研究 発展が期待される者を表彰するために、第21回日本法中毒学会吉村賞(学術 奨励賞)の申請を募集します。被推薦者は下記要項に従って申請願います。

日本法中毒学会 理事長 石井 晃

1. 資格

被推薦者は募集締切(下記)の時点において5年以上継続して日本法中毒学会の会員であり、50歳以下(令和2年3月31日現在)の研究者とする。

2. 推薦者

推薦者(自薦も可)は日本法中毒学会会員であること。

3. 対象とする業績

研究業績の一部または全部が、日本法中毒学会もしくは TIAFT 主催の学術集会、シンポジウム、招待講演等において発表されたものであり、かつ「Forensic Toxicology」誌に筆頭著者として掲載されたものとする。

4. 推薦申請方法

被推薦者は、下記の書類を顕彰委員長に郵送するものとする。

- ① 所定の申請書
- ② 研究業績一覧表
- ③ 推薦理由書(A4版用紙、縦置、横書2.000字以内)
- ④ 本人による「研究概要と研究の発展性、将来性について」の記述書(A4版用紙、縦置、横書 2,000 字以内)
- ⑤ 推薦研究業績に関する代表的論文 2 報以上 5 報以内(学会誌・学術雑誌の原著論文で、Proceedings は除く)
- ⑥ 日本法中毒学会もしくは TIAFT 主催の学術集会(シンポジウム、招待講演等を含む)で発表した代表的な講演の要旨 2 報以上 5 報以内

提出書類は全て PDF 化し、1 枚の CD-ROM に格納して提出すると共に、①申請書については書面でも提出するものとする。

5. 応募締切

令和2 (2020) 年2月29日 (土曜日) 消印有効

6. 受賞件数

1~2件程度(賞状および副賞5万円)

7. 受賞者の決定

選考は理事会において行い、令和2(2020)年3月末頃に決定する。

8. 授賞式

日本法中毒学会第39年会(2020年6月5日~6日)の会期中に総会において行う。

9. 受賞講演

日本法中毒学会第39年会(2020年6月5日~6日)の会期中に行う。

10. その他

応募書類の送付、照会等は下記宛に願います。

送付/照会先:

 $\pm 541 - 0053$

大阪市中央区本町1丁目3-18

大阪府警察本部 科学捜査研究所

日本法中毒学会顕彰委員長 三木昭宏

電話:06-6268-1234 (内線593または574)

e-mail: mikimickey@nifty.com

応募書類の郵送封筒の表には「吉村賞応募書類在中」と朱書願います。

念のため、郵送した旨を e-mail または電話でも連絡願います。